

# GLOBAL SOLUTION PROVIDER

## 第76期 中間株主通信

平成27年4月1日▶平成27年9月30日

菱電商事株式会社

<http://www.ryoden.co.jp>

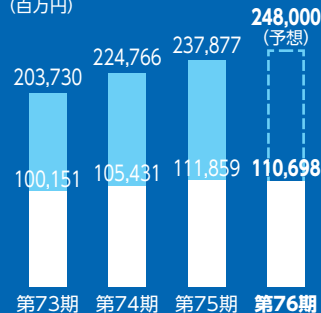
証券コード:8084

## 業績ハイライト(連結)

■第2四半期(累計) ■通期

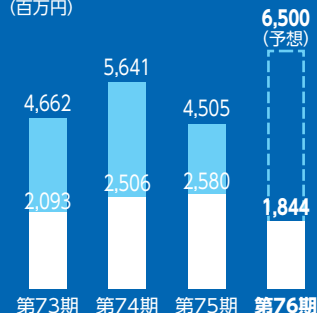
### 売上高

(百万円)



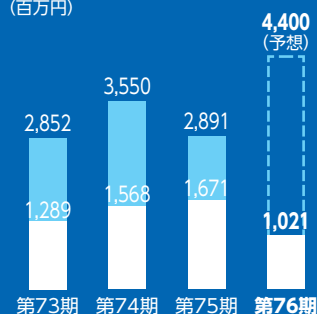
### 経常利益

(百万円)



### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(百万円)



## 株主の皆様へ

# グローバル・ソリューション・プロバイダーとして 進化を続けてまいります。

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社グループ第76期中間株主通信をお届けするに当たりご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国の堅調な成長や欧州での緩やかな回復などにより、回復基調で進むと見られておりましたが、中国などの成長減速により先行き不透明感を強めています。

一方、国内経済は、米国向けを中心とした輸出の持ち直しや円安・株高の定着による企業収益の改善で、設備投資も堅調に推移すると見られたものの、現在は中国の成長減速などから景気は足踏み状態を示しています。

当社グループの取引に関する業界は、前半堅調だった産業機器関連、省エネルギー関連も後半は伸び悩み、また自動車関連では海外向けは概ね堅調でしたが、国内向けは低調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、ワールドワイドに顧客に付加価値を提供する「グローバル・ソリューション・プロバイダー」への進化を図るべく中期経営計画「GSP・15 (Growth Strategy Plan 2015)」の最終年度として、諸施策への取り組みを加速させています。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,106億98百万円(前年同期比1.0%減)、営業利益18億49百万円(前年同期比23.0%減)、経常利益18億44百万円(前年同期比28.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益10億21百万円(前年同期比38.9%減)となりました。

通期の業績の見通しにつきましては、本年5月の公表どおり、連結売上高2,480億円、営業利益65億円、経常利益65億円、親会社株主に帰属する当期純利益44億円を予定しております。

なお、当期の剰余金の配当(中間配当)につきましては、本年5月の公表どおり、1株当たり13円といたしました(年間では26円を予定)。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



取締役社長

山下 聰

※本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現段階において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。

## 四半期連結財務諸表

### 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結 会計期間末 <small>(平成27年9月30日現在)</small>	前連結会計 年度末 <small>(平成27年3月31日現在)</small>
<b>流動資産</b>	<b>103,374</b>	<b>108,840</b>
現金及び預金	17,453	15,419
受取手形及び売掛金	59,601	64,452
有価証券	1,541	453
商品及び製品	20,384	21,670
その他	4,479	6,937
貸倒引当金	△87	△93
<b>固定資産</b>	<b>15,228</b>	<b>16,281</b>
有形固定資産	4,780	4,880
無形固定資産	545	575
投資その他の資産	9,902	10,824
<b>資産合計</b>	<b>118,603</b>	<b>125,121</b>
<b>流動負債</b>	<b>52,219</b>	<b>59,209</b>
支払手形及び買掛金	37,805	43,939
電子記録債務	7,869	8,908
短期借入金	2,419	2,706
未払法人税等	755	460
その他	3,370	3,194
<b>固定負債</b>	<b>4,557</b>	<b>4,466</b>
退職給付に係る負債	3,392	3,280
その他	1,165	1,186
<b>負債合計</b>	<b>56,776</b>	<b>63,676</b>
<b>株主資本</b>	<b>58,940</b>	<b>58,442</b>
資本金	10,334	10,334
資本剰余金	7,380	7,380
利益剰余金	42,087	41,585
自己株式	△862	△857
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>2,832</b>	<b>2,983</b>
<b>新株予約権</b>	<b>53</b>	<b>18</b>
<b>純資産合計</b>	<b>61,826</b>	<b>61,444</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>118,603</b>	<b>125,121</b>

POINT  
1

POINT  
2

POINT  
3

#### POINT 1 資産合計

現金及び預金が20億34百万円、有価証券が10億88百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が48億50百万円、商品及び製品が12億86百万円減少したこと等により、前年度末に比べ65億17百万円減少し、1,186億3百万円となりました。

#### POINT 2 負債合計

支払手形及び買掛金が61億34百万円、電子記録債務が10億38百万円減少したこと等により、前年度末に比べ68億99百万円減少し、567億76百万円となりました。

#### POINT 3 純資産合計

親会社株主に帰属する四半期純利益10億21百万円、配当金5億20百万円の計上等により、前年度末に比べ3億81百万円増加し、618億26百万円となりました。

### 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結累計期間 <small>自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日</small>	前第2四半期 連結累計期間 <small>自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日</small>
<b>売上高</b>	<b>110,698</b>	<b>111,859</b>
売上原価	99,007	100,322
<b>売上総利益</b>	<b>11,690</b>	<b>11,537</b>
販売費及び一般管理費	9,841	9,136
<b>営業利益</b>	<b>1,849</b>	<b>2,401</b>
営業外収益	231	291
営業外費用	236	112
<b>経常利益</b>	<b>1,844</b>	<b>2,580</b>
特別利益	62	—
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>1,906</b>	<b>2,580</b>
法人税等	884	909
<b>四半期純利益</b>	<b>1,021</b>	<b>1,671</b>
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>1,021</b>	<b>1,671</b>

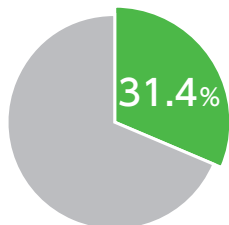
### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結累計期間 <small>自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日</small>	前第2四半期 連結累計期間 <small>自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日</small>
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,606	△4,540
投資活動によるキャッシュ・フロー	△321	△605
財務活動によるキャッシュ・フロー	△767	△449
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	△116
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,534	△5,712
現金及び現金同等物の期首残高	15,413	21,556
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,947	15,844

## FA・環境システム

### 売上高構成比



### 連結売上高

**347億59百万円**  
(前年同期比 0.8%増)

### 営業利益

**5億79百万円**  
(前年同期比 31.8%減)

FAシステムでは、当社主力市場の工作機械関連の生産は堅調に推移しましたが、半導体・液晶関連製造装置関連が振るわず、また自動車関連及び太陽光発電関連の設備投資も前半は堅調でしたが、後半伸び悩み、横這いとなりました。

冷熱住機では、大都市を中心とした大手設備業者向け案件が増加傾向にあり、また節電・省エネ対応のリプレイス需要が堅調に推移し、増収となりました。

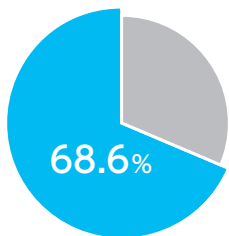
ビルシステム・情報通信では、メディカル、セキュリティ関連の販売が堅調に推移しましたが、基幹商品であるエレベーター・IT関連が低調で、大幅な減収となりました。



三菱電機(株)製ACサーボ

## エレクトロニクス

### 売上高構成比



### 連結売上高

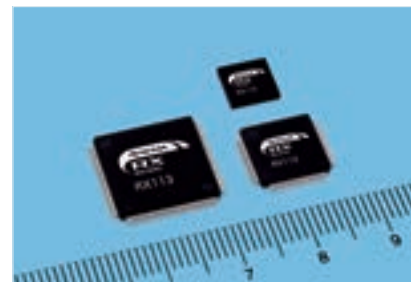
**759億38百万円**  
(前年同期比 1.8%減)

### 営業利益

**12億80百万円**  
(前年同期比 17.5%減)

国内では、産業機器関連はFA関連ビジネスや省エネ関連ビジネスが前半堅調に推移しましたが後半伸び悩み、自動車関連も欧米向けは堅調でしたが国内向け販売が低調で、減収となりました。

海外子会社では、自動車関連製品は中国・アジア地域向け販売が振るわなかったものの、北米向けが堅調であり、またOA機器関連製品はアジア地域で電子部品の販売が堅調に推移し、増収となりました。



ルネサス エレクトロニクス(株)製  
高性能・低消費電力32ビットマイコン



## ネットワークソリューション

市場のニーズをいち早くつかみ、技術トレンドを駆使することで、最適なソリューションを構築します。



### お客様のご要望

- これまで監視カメラが設置できなかった場所にもカメラを設置して、どこでもリアルタイムに監視したい。

### 提供ソリューション

電電の  
強み

ネットワーク負荷を極限まで抑えた無線通信・クラウド監視カメラシステムにより、これまでカメラ設置が困難だった建設現場、農場、屋外イベント会場などで活用可能な監視カメラを提案いたします。

### 監視カメラソリューション



## ビルマネジメントソリューション

24時間365日全国規模で、ビル設備などの点検、監視、制御、検針、セキュリティの遠隔操作を可能にします。



### お客様のご要望

- 事業が全国に拡大し設備も点在しているが、サービスや事業資産を24時間365日体制で確実に管理したい。

### 提供ソリューション

電電の  
強み

商業施設や工場およびビル設備の点検、監視、制御、検針、セキュリティを遠隔で行うシステムを、高度な技術と豊富な経験を持つ人材がチームを組んで提供します。

### 遠隔監視システムソリューション



スマートインダストリアルソリューションなどその他5つのソリューションのご紹介は次回の期末株主通信以降に掲載予定です。



ソリューションの詳細はWEBで

<http://www.ryoden.co.jp/?state=solutionSec>

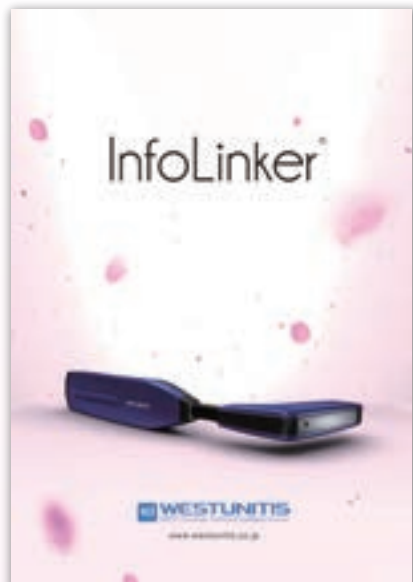
## メガネ型ウェアラブルコンピュータ

# 「InfoLinker」

ウエストユニティス株式会社

当社の取扱製品である、ウエストユニティス社の「InfoLinker」は、産業用途用として、作業の邪魔をせず、装着の負担を減らすため、可能な限りコンパクトになるよう工夫を凝らした「メガネ型ウェアラブルコンピュータ」です。Android OSを搭載しているため、スマートフォンやタブレットによる操作を行わなくても本体だけで使用できます。

下記のとおり、業種にあわせて様々なソリューションを提案いたします。



### 「InfoLinker」の特長

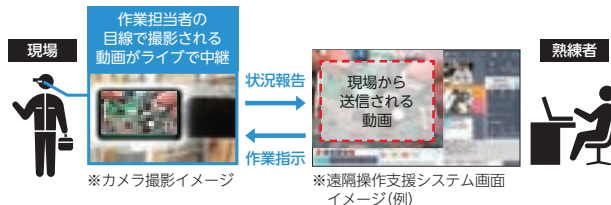
#### そのメガネ型コンピュータを使うと…

両手を使った作業をしながら…  
今まで手を止めていたことが**同時進行可能**に！



#### 具体的にどう使えるの？

緊急時にも活躍！**リアルタイム情報共有**



#### 導入に伴って見込める効果は 関わる人たちの満足度をUP!

工数と経費が  
軽減！

作業担当者の  
負担軽減！

製品・サービス  
の質の向上！

収益・業績  
UP!

モチベーション  
UP!

顧客満足度  
UP!

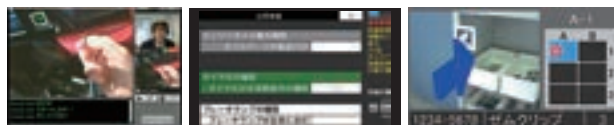
#### ご要望にあわせたソフトウェア開発支援も

これは一例です。  
業種にあわせて様々なソリューション提案をいたします。

遠隔作業支援

作業ナビゲーション

ピッキングシステム



## 会社の概要 (平成27年9月30日現在)

商号	菱電商事株式会社 (Ryoden Trading Company, Limited)
創立	昭和22年4月22日
資本金	103億3,429万8,875円
従業員数	連結1,302名 (単体1,055名)
役員	

氏名	地位	担当及び重要な兼職の状況
山下 聰	*取締役社長	
春日井 孝道	*専務取締役	ソリューション事業本部長兼冷熱事業部長
岡村 恵章	*常務取締役	経理、情報システム担当、監理担当代行
千葉 昭一	*常務取締役	東京支社長、東日本ブロック支社担当
天田 政章	常務取締役	人事部長、総務担当
新藤 昌	常務取締役	関西支社長、西日本ブロック支社担当
正垣 信雄	常務取締役	ソリューション事業本部副事業本部長、 経営企画、品質企画担当
井口 功	社外取締役	(三菱電機株式会社常務執行役員営業本部長)
岸本 忠也	取締役	四国支社長
千原 均	取締役	東アジア事業担当、経営企画室東アジア戦略局長 (菱商電子(上海)有限公司董事長兼総経理)
大屋 俊治	取締役	経理部長
山崎 秀治	取締役	ソリューション事業本部副事業本部長 兼FA事業部長
相田 易宏	取締役	名古屋支社長、中日本ブロック支社担当
小川 義明	取締役	品質企画部長
佐野 昭	取締役	静岡支社長
北井 祥嗣	取締役	経営企画室長
伏見 均	常勤監査役	
長江 賢治	常勤監査役	
谷 健太郎	社外監査役	(弁護士(弁護士法人三宅法律事務所パートナー)) (昭和化学工業株式会社社外監査役)
石野 秀世	社外監査役	(三菱商事株式会社社外監査役)

\*を付した取締役は、代表取締役であります。

## 株式の状況 (平成27年9月30日現在)

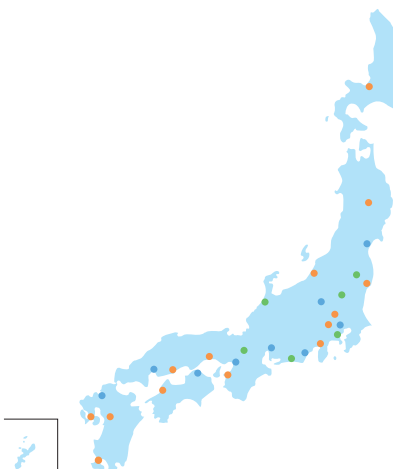
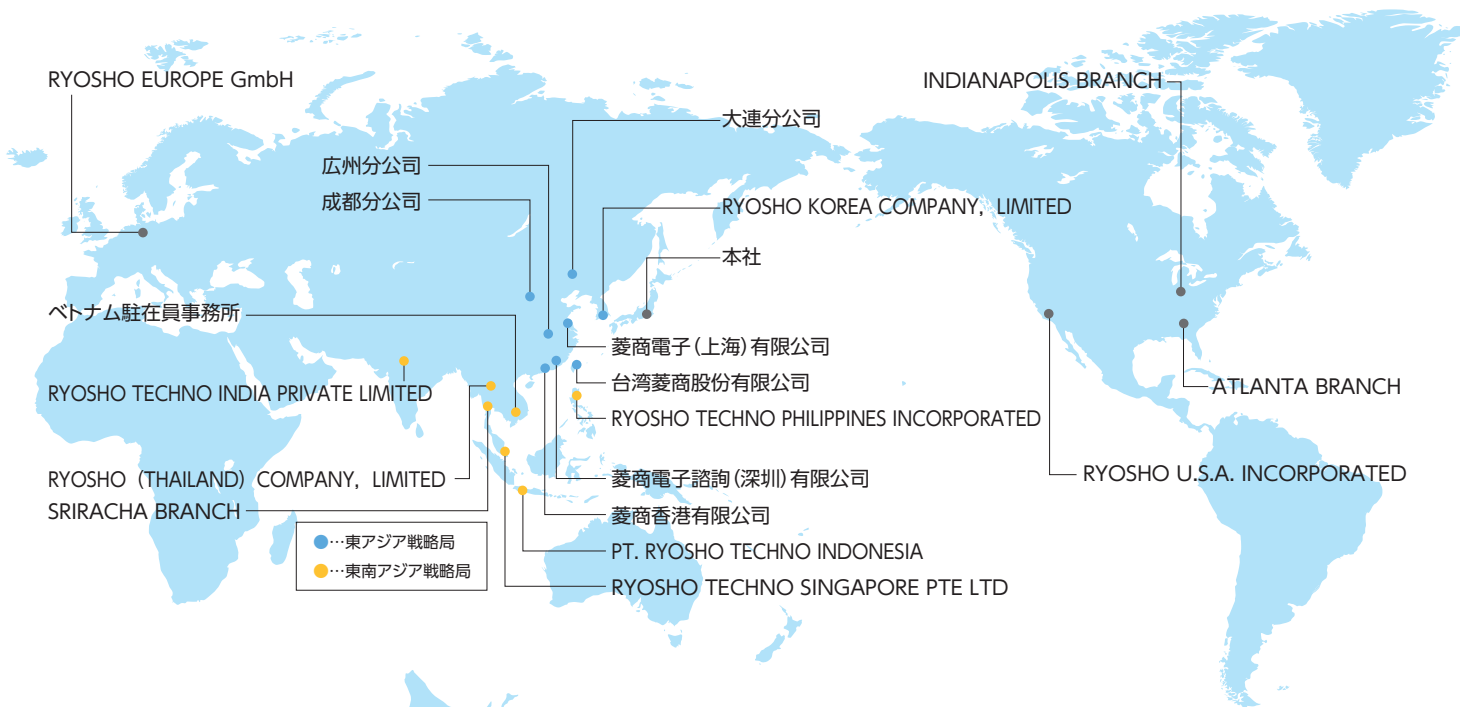
発行可能株式総数	113,100,000株
発行済株式の総数	45,649,955株 (うち自己株式2,308,340株)
株主数	4,384名
大株主 (上位10名)	

株主名	持株数(千株)
三菱電機株式会社	15,511
東京海上日動火災保険株式会社	1,087
BBH BOSTON FOR NOMURA JAPAN SMALLER CAPITALIZATION FUND 620065	982
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	903
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	882
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	701
シチズンホールディングス株式会社	580
菱電商事従業員持株会	543
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	530
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	527

株主メモ	
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領	期末配当金 3月31日
株主確定日	中間配当金 9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により行う。 公告掲載URL <a href="http://www.ryoden.co.jp">http://www.ryoden.co.jp</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

- (ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

# グローバルネットワーク



- 本社・東京支社
  - 神奈川支店
  - 北海道営業所
  - 西東京営業所
  - 埼玉営業所
  - 関西支社
  - 京都支店
  - 姫路営業所
  - 和歌山営業所(11月開設)
  - 名古屋支社
  - 北陸支店
  - 東北支社
  - 福島支店
  - いわき営業所
  - 岩手営業所
  - 北関東支社
  - 宇都宮支店
  - 新潟営業所
  - 静岡支社
  - 浜松支店
  - 沼津営業所
  - 広島支社
  - 福山営業所
  - 四国支社
  - 愛媛営業所
  - 九州支社
  - 長崎営業所
  - 熊本営業所
  - 鹿児島営業所(10月開設)
- 菱商テクノ(株)  
メルコ保険サービス(株)(持分法適用会社)



社会福祉活動として  
「fukushimaさくらプロジェクト」  
に協賛しております。



見やすく読みまぢがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。  
環境に配慮した植物油インキを使用しています。